

(4) 一日の流れ (晴天時)

時間	☆ 予想される幼児の生活	★ 保育者の援助と留意点
9:05	<p>☆ 登園する。</p> <ul style="list-style-type: none"> あいさつをする。 靴を履き替える。 防寒着を片付ける。 <p>☆ 登園時の活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> シールをはる。 連絡帳を出す。 タオルを掛ける。 ランドセルや帽子などをロッカーにしまう。 <p>☆ 好きな遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 体を動かして遊ぶ。 ごっこ遊びをする。 つくって遊ぶ。 砂や水を使って遊ぶ。 自然と触れ合う。 絵本を見る。 <p>など</p>	<p>【登園する 登園時の活動をする】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 一人一人の子どもたちと笑顔であいさつを交わしたり、楽しく会話しスキンシップを図ったりしながら、咳や鼻水は出ていないか、顔色はどうかなど、今朝の子どもたちの健康状態を把握する。 ★ 保育者に進んであいさつをしたり、友だち同士であいさつをしたりする姿を認め、あいさつをする気持ちよさを共に味わい、楽しく一日が始まるようにしたい。 ★ 所持品の始末を自分で行おうとする姿を認め、見守ったり必要に応じて言葉を掛けたりしながら、自信や意欲が高まるような言葉掛けをする。 <p>【つくって遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 空き箱やロールペーパー芯、牛乳パック、ストローなどを組み合わせて、自分のつくりたいものをつくる。 ☆ つくったものを使って、友だちや先生と一緒に遊ぶ。 ☆ 花紙でりぼんや色水をつくる。 ☆ ソフト積み木や中型積み木を使い、家などをつくる。 ★ つくりたいものをつくることができるように必要な素材や用具などを子どもたちが使いやすい場所に用意しておく。 ★ 「自分でやってみよう」という姿を見守り、励ましたり、必要に応じて手伝ったりする。 ★ 自分のつくったものを使って友だちと遊ぶ姿を受け止め、友だちと遊ぶ楽しさが味わえるように援助していく。 ★ はさみやセロハンテープ、中型積み木などの安全な使い方について、遊ぶ様子を見守りながら、必要に応じて言葉掛けをする。 <p>【絵本を見る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 好きな絵本を選び、自分で絵や写真を見たり、先生に読んでもらったりする。 ☆ 友だちと、読み聞かせごっこをする。 ★ 季節に合った絵本や、子どもの興味がある絵本を用意し、いつでも見ることができるようにする。 <p>【砂や水を使って遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 砂に水を加えて、カレーやケーキなど自分の好きなものをつくり、型抜きを使ってハンバーグやおにぎりをつくったりする。 ☆ つくったものをテーブルに並べ、友だちや保育者に振舞う。 ☆ 山やトンネルをつくり、電車を走らせて遊ぶ。 ★ 砂と水が混ざる感触を十分に楽しみながら、様々なものをつくり、見立てたりする楽しさを味わう姿を見守っていく。 ★ 色々なものをつかって楽しむ姿に共感しながら、保育者も客や仲間になって遊びに加わり、場を整えたり、必要な道具を揃えたりして援助していく。 ★ 道具や場所の取り合いなどで気持ちがぶつかる場面では、両者の話を聞き、自分なりの言葉で友だちに伝えることができるように援助していく。必要に応じて、交替で使ったり、順番を待たせたりすることができるように言葉掛けをする。 <p>【自然と触れ合う】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 風や水の冷たさ、吐く息の白さ、日なたの温かさに気付く。 ☆ 二十日大根やクロッカスの様子を見たり、水を掛けたりする。 ☆ ウサギやニワトリなどを見たり触ったり、餌をあげたりする。 ★ 遊ぶ中で、吐く息の白さや日なたの温かさに気付くことができるような言葉掛けを行い、冬ならではの自然の不思議さを一緒に楽しむ。 ★ 進んで植物の世話をするなど、自分たちで育てている植物を大切にしようとする姿を認め、成長を楽しみにできるような言葉掛けをする。 <p>【体を動かして遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 友だちや先生と一緒にあぶくたつたやかくれんぼ、色鬼などをする。 ☆ ぶらんこや滑り台、木製遊具など、固定遊具を使って遊ぶ。 ☆ 長縄跳びをする。 ★ 保育者も一緒に遊び、体を動かして遊ぶ楽しさや心地よさに共感する。 ★ かくれんぼやあぶくたつたなどは、大人数で一緒に遊ぶ楽しさを味わえるように保育者も仲間加わっていく。互いにルールを理解して遊べるように、必要に応じて説明したり、確認したりする。 ★ 遊具の安全な使い方や並んで順番を待つことなど、機会を捉えて話をしていく。 ★ 子どもの「見てほしい」という思いを大切にし、長縄跳びや前回りなどできるようになったことを共に喜び合っていく。 ★ 衣服の調節や、手洗い・うがいを進んでする姿を認め、大切さを感じられるような言葉掛けをする。 <p>【ごっこ遊びをする】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ ヒーローや家族など、自分のなりたい役になって遊ぶ。 ☆ エプロンなど遊びに使うものを身につけて遊ぶ。 ☆ 友だちと役や遊ぶ場所を決め、一緒に楽しむ。 ☆ 好きな役になり、役ならではの言葉や動きを真似て楽しむ。 ★ 遊びに必要なものを子どもたちが使いやすい場所に用意しておく。 ★ 子どもたち一人一人のイメージを大切にし、役になって遊ぶ姿に共感しながら、保育者も客や家族になり遊びに加わる。 ★ 友だちに自分の思いやイメージを伝えながら遊ぶ楽しさを感じている姿に共感するような言葉掛けをし、遊びがさらに広がるような援助をする。 ★ 必要に応じて、自分の思いを言葉で伝えることができるように気付かせる言葉を掛けていく。 <p>【環境構成】</p> <p>(プレイルーム)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵本コーナー 積み木 絵本を見る 中型積み木で遊ぶ ピアノ ごっこ遊びをする <p>(保育室)</p> <ul style="list-style-type: none"> トイレ オルガン オ ロッカー ア つくって遊ぶ イ 絵本を見る ウ ごっこ遊びをする エ カ キ 植物に水をあげる <p>(園庭)</p> <ul style="list-style-type: none"> ケ 砂や水を使って遊ぶ ク 砂場 固定遊具で遊ぶ 池 固定遊具 コ 固定遊具で遊ぶ 自然と触れ合う 船倉 固定遊具 <p>ア ガムテープ、モール、花紙、ストロー、カップ、お面のわっか、絵合わせカルタなど イ 空き箱、牛乳パック、色紙 など ウ 絵本、ソフト積み木 など エ ぬいぐるみ、ままごと道具、エプロン など オ こま、福笑い、ラジカセ、カセットテープ、パズル、ポンポン など カ 水槽(金魚) キ クロッカス ク 砂場道具(洗面器、スコップ、バケツ、皿、スプーン など) ケ 長縄、ポックリ コ 二十日大根</p>
10:40	<p>☆ 片付ける。</p>	<p>【片付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 子どもたちが進んで片付けようとする姿を認めながら、保育者も一緒に取り組んでいく。片付けが進まない子どもに対しては、片付けるものを具体的に伝え、みんなで片付けに参加できるようにする。 ★ 友だちと力を合わせて片付ける楽しさや、片付けをした後の気持ちよさを一緒に感じることができるような言葉掛けをする。
11:00	<p>☆ 降園活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 指遊びをする。 歌を歌う。 絵本を見る。 先生や友だちと一日を振り返る。 次週のことについて知る。 	<p>【降園活動をする 降園する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 手洗い・うがいを丁寧にしたり、降園準備を自分で行ったりする姿を励まし、必要に応じて気付かせていく。また、身だしなみを整えることの大切さにも気付かせるような言葉掛けをする。 ★ 指遊びをしたり、歌を歌ったりして、みんなで楽しく過ごせるようにする。 ★ 季節に合った歌を歌ったり、絵本を見たりすることで季節感を感じられるようにしたい。 ★ 楽しんで先生や友だちの話を聞いたり、自分の思いを話したりすることができる雰囲気をつくる。 ★ 今日一日の楽しかったことを振り返ったり、次週の予定について話したりしながら、今日の活動への満足感や次週への期待をもって降園できるようにしたい。
11:30	<p>☆ 降園する。</p>	

(4) 一日の流れ (雨天時)

時間	☆ 予想される幼児の生活	★ 保育者の援助と留意点
9:05	<p>☆ 登園する。</p> <ul style="list-style-type: none"> あいさつをする。 傘やレインコート、防寒着を片付ける。 靴を履き替える。 <p>☆ 登園時の活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> シールをはる。 連絡帳を出す。 タオルを掛ける。 ランドセルや帽子などをロッカーにしまう。 <p>☆ 好きな遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 体を動かして遊ぶ。 ごっこ遊びをする。 つくって遊ぶ。 自然と触れ合う。 絵本を見る。 <p>など</p>	<p>【登園する 登園時の活動をする】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人一人の子どもたちと笑顔であいさつを交わしたり、楽しく会話しスキンシップを図ったりしながら、咳や鼻水は出ていないか、顔色はどうかなど、今朝の子どもたちの健康状態を把握する。 保育者に進んであいさつをしたり、友だち同士であいさつをしたりする姿を認め、あいさつをする気持ちよさを共に味わい、楽しく一日が始まるようにしたい。 所持品の始末を自分で行おうとする姿を認め、見守ったり必要に応じて言葉を掛けたりしながら、自信や意欲が高まるような言葉掛けをする。 <p>【つくって遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 空き箱やロールペーパー芯、牛乳パック、ストローなどを組み合わせ、自分のつくりたいものをつくる。 ☆ つくったものを使って、友だちや先生と一緒に遊ぶ。 ☆ 花紙でりぼんや色水をつくる。 ☆ 絵かきや粘土遊びをする。 ☆ ソフト積み木や中型積み木を使い、家などをつくる。 ★ つくりたいものをつくることできるように必要な素材や用具などを子どもたちが使いやすい場所に用意しておく。 ★ 「自分でやってみたい」という姿を見守り、励ましたり、必要に応じて手伝ったりする。 ★ 自分のつくったものを使って友だちと遊ぶ姿を受け止め、友だちと遊ぶ楽しさが味わえるように援助していく。 ★ はさみやセロハンテープ、中型積み木などの安全な使い方について、遊ぶ様子を見守りながら、必要に応じて言葉掛けをする。 ★ 積み木など、異年齢児と一緒に遊ぶ姿が見られたときは、その楽しさに共感するような言葉掛けをする。 <p>【ごっこ遊びをする】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ ヒーローや家族など、自分のなりたい役になって遊ぶ。 ☆ エプロンなど遊びに使うものを身につけて遊ぶ。 ☆ 友だちと役や遊ぶ場所を決め、一緒に楽しむ。 ☆ 好きな役になり、役ならではの言葉や動きを真似て楽しむ。 ★ 遊びに必要なものを子どもたちが使いやすい場所に用意しておく。 ★ 子どもたち一人一人のイメージを大切に、役になって遊ぶ姿に共感しながら、保育者も客や家族になり遊びに加わる。 ★ 友だちに自分の思いやイメージを伝えながら遊ぶ楽しさを感じている姿に共感するような言葉掛けをし、遊びがさらに広がるような援助をする。 ★ 必要に応じて自分の思いを言葉で伝えることができるように気付かせる言葉掛けを行う。 <p>【絵本を見る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 好きな絵本を選び、自分で絵や写真を見たり、先生に読んでもらったりする。 ☆ 友だちと、読み聞かせごっこをする。 ★ 季節に合った絵本や、子どもの興味がある絵本を用意し、いつでも見ることができるようにする。 ★ 一緒に絵本を見る中で、子どもたちが感じたことや気付いたことを話す姿を共感的に受け止め、絵本の楽しさを味わえるようにする。 <p>【環境構成】</p> <p>(プレイルーム)</p> <p>絵本コーナー、積み木、つくって遊ぶ、ごっこ遊びをする、絵本を見る、ピアノ</p> <p>(保育室)</p> <p>トイレ、オルガン、つくって遊ぶ、絵本を見る、ごっこ遊びをする、ロッカー、カ、キ、植物に水をあげる</p> <p>(園庭)</p> <p>ケ、砂場、砂や水を使って遊ぶ、砂場、固定遊具で遊ぶ、体動かして遊ぶ、固定遊具で遊ぶ、池、固定遊具で遊ぶ、自然と触れ合う、船倉金、固定遊具</p> <p>ア ガムテープ、モール、花紙、ストロー、カップ、お面のわっか、絵合わせカルタなど イ 空き箱、牛乳パック、色紙 など ウ 絵本、ソフト積み木 など エ ぬいぐるみ、ままごと道具、エプロン など オ こま、福笑い、ラジカセ、カセットテープ、パズル、ポンポン など カ 水槽(金魚) キ クロッカス ク 砂場道具(洗面器、スコップ、バケツ、皿、スプーンなど) ケ 長縄、ポックリ コ 二十日大根</p> <p>【体を動かして遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 音楽に合わせて体を動かしたり、楽器をならしたりする。 ☆ 跳び箱の上からジャンプしたり、跳び越えたり、マットの上を転がったりする。 ★ 室内でも体を動かして遊ぶことができるように場を確保する。出入りが多く、子どもたちの動きが混雑するので、子どもの動きに目を配り、安全に過ごせるようにする。 ★ ラジカセやカセットテープを準備しておき、音楽に合わせて踊ったり、体を動かして遊んだりして楽しさを味わえるようにする。 ★ 子どもの「見てほしい」という思いを大切に、できるようになったうれしさに共感するような言葉掛けをする。 ★ 衣服の調節や、手洗い・うがいを進んでする姿を見守り、自分でもその大切さを感じられるような言葉掛けをする。 ★ 遊具の安全な使い方や並んで順番を待つことなど、機会を捉えて話をしていく。また、ルールのある遊びでは互いにルールを理解して遊べるように、必要に応じて説明したり確認したりする。 <p>【自然と触れ合う】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 風や水の冷たさ、吐く息の白さに気付く。 ☆ 二十日大根やクロッカスの様子を見る。 ☆ 雨が降る様子を見たり、雨音を聞いたり、雨粒をカップや袋に集めたりする。 ★ 風や水の冷たさ、吐く息の白さに気付くことができるような言葉掛けをする。 ★ 二十日大根やクロッカスの様子と一緒に見て、成長に気付くことができるような言葉掛けをする。 ★ 保育者も一緒に、雨が降る様子を見たり、雨粒を集めたりして、雨の日ならではの遊びを楽しむとともに、子どもたちがつぶやく言葉を共感的に受け止めていく。
10:40	<p>☆ 片付ける。</p>	
11:00	<p>☆ 降園活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 指遊びをする。 歌を歌う。 絵本を見る。 <p>先生や友だちと一日を振り返る。</p> <p>次週のことについて知る。</p>	<p>【片付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 子どもたちが進んで片付けようとする姿を認めながら、保育者も一緒に取り組んでいく。片付けが進まない子どもに対しては、片付けるものを具体的に伝え、みんなで片付けに参加できるようにする。 ★ 友だちと力を合わせて片付ける楽しさや、片付けをした後の気持ちよさを一緒に感じることができるような言葉掛けをする。
11:30	<p>☆ 降園する。</p>	<p>【降園活動をする 降園する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 手洗い・うがいを丁寧にしたり、降園準備を自分で行ったりする姿を励まし、必要に応じて気付かせていく。また、身だしなみを整えることの大切さにも気付かせるような言葉掛けをする。 ★ 指遊びをしたり、歌を歌ったりして、みんなで楽しく過ごせるようにする。★ 季節に合った歌を歌ったり、絵本を見たりすることで季節感を感じられるようにしたい。 ★ 楽しんで先生や友だちの話を聞いたり、自分の思いを話したりすることができる雰囲気をつくる。 ★ 今日一日の楽しかったことを振り返ったり、次週の予定について話したりしながら、今日の活動への満足感や次週への期待をもって降園できるようにしたい。